

2018 年度 小委員会活動成果報告

(2019 年 3 月 27 日作成)

小委員会名	JASS12 屋根工事改定小委員会	主 査 名：栗田 紀之 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (内外装工事運営委員会)	委員長名：早川 光敬 主 査 名：横山 裕
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2019 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>・「建築工事標準仕様書・同解説 JASS12 屋根工事」を改定し、刊行する。前回改定（2004 年 2 月）以降の新しい技術（特に長期優良住宅等に対応した屋根の長寿命化に関する技術）を反映した改定を行う。</p> <p>初年度：屋根構法の実態調査、問題点の抽出、改定方針の策定 2 年度：標準仕様に採用する構法の選定 3 年度：本文及び解説の執筆 4 年度：本委員会査読、原稿の見直し、仕様書の発刊、講習会の実施</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	<ul style="list-style-type: none"> ・栗田 紀之 (建築環境ワークス協同組合) ・名取 発 (東洋大学) ・石川 廣三 (東海大学名誉教授) ・大矢 重文 (公共建築協会) ・宮村 雅史 (国土交通省国土技術政策総合研究所) ・岩城 邦祐 (一般社団法人住宅生産団体連合会) ・松本 知大 (一般財団法人建材試験センター中央研究所) 	
設置 WG (WG 名：目的)	JASS12 執筆 WG (「建築工事標準仕様書・同解説 JASS12 屋根工事」の改定を行うため、屋根工事の種類別、各屋根構法 (各節) ごとに仕様書及び解説の執筆を行う。)	
2018 年度予算	23,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://www.aij.or.jp/gakujutsushinko/a-000/a600-12/a660-15.html

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	11 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小委員会を 11 回、執筆 WG を 11 回 (小委員会と合同で) 開催し、原稿執筆を進めてきた。 2. 2018 年 12 月に第一次原稿を取りまとめ、内外装工事畝委員会及び材料施工委員会に査読依頼し、2019 年 2 月に査読意見を受領した。 3. 査読意見対応を検討している。
委員会活動の問題点・課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 年度末時点で査読意見対応を遂行中であり、当初予定より若干遅れている。 2. 校正、発刊、講習会の実施は、2019 年度に小委員会を再設置して執り行うこととなった。